

第25回例会 2019年1月23日(水) 雪 No. 2883 ●ソング＝それこそロータリー 進行：藤村孝史副SAA



■卓話■ 岩井澤昭一会員  
私の趣味

登山、スキー、水泳、主な趣味は山です。私は春から秋まで、山菜に始まり、登山、キノコ狩り、冬はスキーです。一年中山に行ってます。一時は水泳もやってみました。

今日は山について話してみます。

まず登山ですが、山登りと云える物は年15～16回位です。主に岩手県内、奥羽山脈、北上山脈、沿岸、和賀。

登山では登山口より始まり黙々と林の中を歩き急な坂を登って行きます。

やがて尾根に出ます。(山によってです) 尾根に出れば目的地の山頂が見える場所に出ます。すると目指す山の頂上が見えます。

目指す山頂ははるかに遠く見えますが気持ちを前に向けて歩くと、見えてから2時間以内にはほとんどの山は着きます。これは一例です。例えば岩手山であれば4合目までは林の中で、4合目頃より岩場になり今から登る道が見え始めます。下山の場合は6合目位から登山口の駐車場がはるかかなたに見えて来ます。でも3時間も歩けば到着します。人間は素晴らしいです。あの足場の悪い道を4時間も8時間も登ったり下ったり、すごいものです。よく考えれば仕事も同じです。

私は登山しながら春は山菜、秋はキノコを取りながら行きます。山菜は、ミズ、ワラビ、フキ、

コシアブラ、タラボまだまだあります。秋のキノコも種類が多いので楽しみです。

昨年の秋岩手山に登った時のことですが、岩手山の裏側のどこかにブルーベリーの原種があると聞いていたのですが見つけたんです。鬼ヶ城の登山道でブルーベリーの実を見つけ食べてみました。里の物よりもすっぱかったのですがブルーベリーに間違いなかったです。山は凄いです。気を付けて歩けば薬草、毒草、花々、数えきれません。楽しいです。しかし天気が悪くなれば何も見えず、風が吹けば飛ばされそうになります。これも仕事も同じ事だと思って歩いています。いつかは天気も良くなると信じて歩きます。

私は今から60年以上前から山登りを始めました。高校生の時山岳部に入り山歩きを始めました。60年位前の話をしても今では理解出来ませんが少し聞いて下さい。

その頃の登山は日帰り登山は姫神山が唯一盛岡を朝早く出て夕方遅く帰れる山でした。岩手山は盛岡から滝沢駅まで滝沢駅から馬返し登山口まで4時間位、徒歩で馬返しから八合目まで4時間位、八合目から頂上まで1時間位です。日帰りは出来ません。秋田駒も2泊、八幡平も2泊位で計画しました。

水泳は指導員の免許は取ったんですけど20年位でやめてます。でも自転車と同じですから、ゆっくり泳げば泳げます。何でもやってみれば出来るものだと今では何をやってもおもしろいです。

## ■会長報告■

今場所の土俵がどうもおかしい。

初日から上位陣が不甲斐なく好調力士が六日目の御嶽海を始め昨日の千代の国 次から次へと土俵上で怪我を負い休場に追いやられすっかり白鵬の優勝のお膳が立っているように見えています。郷土力士の錦木も4連勝のあと6連敗で上位の壁の厚さを痛感させられています。

最初に土俵がおかしいと云ったのはやはり稀勢の里の引退が何となく関係しているように思えてなりません。その報せは4日目の朝の事、テレビに速報が入り朝のワイドショーはすっかりその話題で持ちきりでした。

これだけみんなに愛された横綱も近年いなかった感じがします。貴乃花にしてもアンチはいたし同時期なら若乃花辺りとダブりますかね。

稀勢の里と若乃花は確かに似ています。危なっかしい相撲を取り結果的に短命で終わった所とか・・・でも両者が決定的に違うところはマスコミ報道の持ち上げ方だと思います。

何処からも聞こえてくる「日本人横綱」「和製横綱」の声。彼が日本人であることが美德であり魅力であるかのような表現、近頃日本万歳に異を唱えたと「反日」扱いされる風潮のように気持ち

悪さすら覚えます。

力士は、その昔郷土を代表するように番付に国名を記し（今でいう都道府県）錦木関はやはり岩手の、おらが力士だから応援するって岩手県人なら当たり前なんですけど日本人横綱って？なんか違う気がします。茨城出身の横綱稀勢の里が正しい呼称であり御嶽海は長野の郷土力士、貴景勝は兵庫の郷土力士っていう小さなくくり（ナショナルイズム）に支えられてきたように思います。

外国人力士はみな国を背負っているように見えます。でも彼らに聞けば白鵬はウランバートル出身に誇りを持ち、同じモンゴル人でも逸ノ城はアルハンガイ出身と云うでしょう。

国籍の差別って抱えるものがデカイから出るのであってジョージアでもムツケタ出身だから栃の心は嫌だなんて誰も言わない、そんな気がします。

相撲は日本の国技です。間違いのない事ではありますが日本国籍を要さない力士を協会が認めている以上日本人だからとか外国人は嫌だとかやめましょうよ。

ボクは因みに岩手が好きなので岩手の力士と対戦する相手は応援しません。佐竹でも津軽でも・・・それが許される小さなナショナルイズムと思っていますよ。

## ■幹事報告■

### 1. 当クラブ例会変更について

1月30日(水)=3F「星雲」の間に変更 通常例会

2月13日(水)=クラブ協会開催のため18:30より  
3F「きり」の間

各委員会前期は活動報告をお願いしますのでご準備をお願いします。

### 2. ローターリーリーダーシップ研究会 (RLI) パートⅢ開催

2月24日日8:50~16:30仙台迎賓館「斎苑」  
セッション：1戦略計画とクラブの分析 2ロータリー財団国際奉仕 3公共イメージと広報  
4強いクラブを創る 5規定審議会 決議審議会  
6変化をもたらす 多数お申込み下さい。

### 3. ザ・ロータリアン誌2月号回覧します。

## SMILE

☆岩井澤昭一会員…今日はおもしろくない卓話をしますので我慢して聞いてください。

☆藤原隆麿会員…水曜日とさっき思い出しました。雪を降らせてすみません。

☆北田春美会員…本日、父親が岩手日報ひとの欄に掲載されました。「割るぞうくん」氷砕金棒！！おかげさまで地域の子供や老人を悪路から守る為製作に奮闘しております！

☆小笠原紘一会員…先週は八幡宮で傘寿のお祝いをしていただき有難うございました。

☆清水泰宏会員…先の新年会で傘寿のお祝いをして下さり大変有難うございました。これからは米寿を迎えられるよう自愛専念に努めます。

☆吉田祐一会員…岩井澤さんの卓話を楽しみに！

## 出 席 報 告

会員数	37名
出席数	16名
出席率	55.17%
前々回修正出席率	58.62%